

## 会社概要

会社名 ゴトーアイヌル株式会社  
所在地 〒332-0015 埼玉県川口市川口 6-9-14  
TEL 048-252-3903  
FAX 048-255-7703

工場 〒954-0111 新潟県見附市今町 8-8-1  
TEL 0258-66-0551  
FAX 0258-66-0553

URL <http://www.tentya.co.jp>

設立 1958年10月7日

資本金 20,000,000円

代表者 代表取締役 後藤 喜与治

事業内容

- ・イベント/集会用テントの製造販売
- ・防災テント/防災用品の製造販売
- ・オーニング/スクリーンの製造販売
- ・テント倉庫/膜構造物の設計・施工
- ・空気膜造形物の製造販売
- ・テント/シート類の加工・施行

加入団体

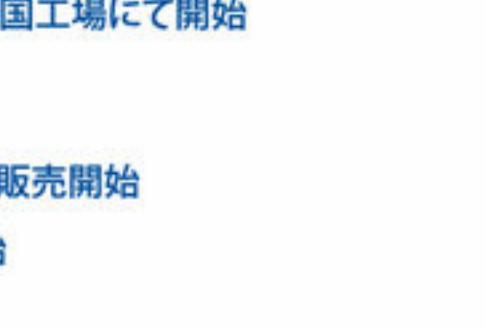
- ・日本テントシート工業組合連合会
- ・日本オーニング協会
- ・IFAI(国際産業ファブリック協会)
- ・川口機械工業協同組合

ゴトーアイヌル株式会社  
ホームページ



# Goto Industry co.,ltd





## 会社沿革

(有)後藤製作所設立 1945 「日除巻上機」の製造・販売開始

業務拡張・生産体制の強化を図り  
事業所・工場を現在地へと移転  
社名を後藤工業株式会社へ変更

1958 「チェーン巻上機」の製造・販売開始

1979 集会用「パイプテント」の製造・販売開始  
伸縮支柱式「マイティエント」の製造・販売開始

1983 社名をゴトーアイヌ株式会社へ変更

1985 資本金を2,000,000円に増資 可動式オーニング「サンアクター」の製造・販売開始

1986 資本金を4,000,000円に増資 「アクター巻上機」「アクターミニ巻上機」の製造・販売開始

1987 資本金を20,000,000円に増資

1988 新潟県見附市・見附工業団地に土地1,000坪取得

1989 建設業(鋼構造物)登録

1991 見附工業団地に工場完成(床面積1,006m<sup>2</sup>)操業開始

1992 ソフトハウスが建設基準法第38条の規定に基づき認定される 膜構造物/ソフトハウスの設計・製造・施工開始

1993 エリオスクリーン社(ベルギー)と代理店契約開始 「メルヘンテント」の製造・販売開始

1996 軽量「アルミテント」の製造・販売開始

1998 「大型テント」「クランプテント」の製造・販売開始

1999 伸縮支柱式「ウイングテント」の製造・販売開始

2001 強風対策「安全バック」の製造・販売開始  
イベントテント「Mr.Quick」「Fuji」の取扱開始

2002 ベランダオーニング「ニューサンアクターR」の製造・販売開始

2003 「ニューサンアクターR」が彩の国優良ブランド品に認定

2004 「ニューサンアクターR」が川口市新製品奨励賞受賞

2005 埼玉県川口市の「川口の元気な企業」に認定 「ニューパイプZ」の製造を日本規格に基づき中国工場にて開始

2006 空気膜構造製品の設計・製造・販売開始  
看板テント「エアーポール」の製造・販売開始  
災害備蓄用「防災テント」「防災バック」の製造・販売開始

2007 「一体型エアーフレームテント」が川口市新製品奨励賞大賞受賞 ワンタッチ式「ババッピテント」の製造・販売開始

2008 「エアーリングミ」の製造・販売開始  
2011 「ニューサンアクターR」が川口i-monoブランドに認定 集合トイレ「みんなでトイレ」の製造・販売開始

2012 埼玉県・彩の国工場に認定 凝固剤式簡易トイレの企画・取扱開始

2013 埼玉県川口市の川口市技能振興推進モデル事業所に認定 防災用「大型避難用テント」の製造・販売開始

2014 大型イベントテント「スライドケーダーテント」の製造・販売開始  
2015 設立70周年

**昭和20年の創業以来70年**  
私たちは、自然と調和する人間空間創りにこだわり  
歩んでまいりました。

埼玉県川口市の地場産業である鋳物を使用した「日除巻上機」の製造から出発し、時代のニーズに合わせ、パイプテント・オーニング・スクリーン・テント倉庫など、その時に必要とされている製品をいち早く開発し、供給を行ってまいりました。設計から販売まで一貫した管理で、低コスト・高品質をご提供する事をモットーに、微力ながら業界の発展にも貢献できました事を、誇りに思っております。我が国の産業構造の変化や、人々の価値観、安全性に対する意識の変化と共に、我々企業が応えるべき社会への役割は変わりつつあります。

パイプテントの分野では、ニーズに合わせた原材料(素材)と新商品の提供。オーニング・スクリーンの分野では、省エネルギー化、システムの自動化・簡略化。テント倉庫の分野では、工法のシステム化、工期の短縮化などの開発が求められております。

弊社では、業務を支えてくれる仕入先、協力工場と緊密な関係を築き、それぞれが活躍できる環境を作る事こそが、最も重要な課題と考えています。

今後もテント製造の専門メーカーとしてたゆまぬ技術開発と、市場の要望へ耳を傾向け、満足度の高い製品作りと、「人に…自然に優しい製品作り」を続けてまいります。

ゴトーアイヌ株式会社 代表取締役

後藤 喜与治

